

道路ネットワークの充実

◆ 都市計画道路の整備

【道路建設課】

1 事業の目的

都市間・地域間交通の円滑化や安全性・利便性を確保するため、都市の基盤となる街路網を整備する。

2 事業概要

路線名	施行箇所	延長 (m)	幅員 (m)	事業期間
宇都宮日光線(大寛)	大寛 2 丁目ほか	537	20	H3～H20
宇都宮水戸線(大寛)	大寛 2 丁目ほか	810	25	H9～H21
泉ヶ丘線	御幸町, 岩曾町ほか	1,049	16～32	H9～H24
鶴田宝木線	鶴田町ほか	780	18	H7～H23
産業通り(陽南)	陽南 2 丁目ほか	467	25	H14～H26
宇都宮日光線(一条)	一条 3 丁目ほか	680	18	H14～H28

3 事業スケジュール

路線名	20年度事業内容	事業費 ベース 進捗率 (19年度末)
宇都宮日光線(大寛)	電線共同引込管工事, 道路舗装工事	99%
宇都宮水戸線(大寛)	電線共同溝築造工事, 道路改良工事, 道路照明工事 支障物件移設補償等	92%
泉ヶ丘線	JR 線工事負担金, 土地使用料, 調整池工事, 排水路工事, 用地買収, 物件補償 等	74%
鶴田宝木線	橋梁工事, 橋梁付帯工事, 道路改良工事 用地買収, 物件補償 等	82%
産業通り(陽南)	用地買収, 物件補償 等	0.9%
宇都宮日光線(一条)	用地買収, 物件補償 等	1.0%

◆ 上河内スマート I C 接続道路の整備

【道路建設課】

1 事業の目的

平成 19 年 4 月 1 日から 24 時間ハーフインター方式(上り線 ETC 入口・下り線 ETC 出口)で本格導入された上河内スマート I C において, より利便性を高め, より活用の向上を図るためフルインター化(上下線 ETC 出入口)及び対象車種拡大のための接続道路を整備する。

2 事業概要

接続道路：市道13371号線（下り線）

- ・整備計画延長：450m
- ・幅員：7.5m

【参 考】接続道路整備後のスマートIC

内 容	整 備 前	整 備 後
運 用 形 態	ハーフインター方式 上り線（東京方面）ETC入口 下り線（福島方面）ETC出口	フルインター方式 上下線ETC出入口
対 象 車 種	軽自動車，普通乗用車，二輪車	軽自動車，普通乗用車，二輪車， 大型車
利 用 条 件	ETCの搭載車	
運 用 時 間	24時間	

3 事業スケジュール

- 平成20年度 ・用地買収・工事
平成21年度 ・工事
平成22年度 ・工事，供用開始（フルインター化）

◆ 宇都宮市道路見える化計画の推進

【土木管理課】

1 事業の目的

公共事業の透明性の確保，説明責任が求められる中，道路整備を計画的かつ効果的に行い，市民にわかりやすいみちづくりを目指すため，「宇都宮市道路見える化計画」を推進する。

2 事業概要

本市の道路が抱える「事故」や「渋滞」等の課題について，「宇都宮市道路見える化計画」で抽出した移動性向上6箇所，安全性向上8箇所に対し有効な対策を講じ，課題解決を図る。

3 事業スケジュール

- 平成19年度 ・計画策定
⇒市民アンケート調査，事故（渋滞）状況調査により要対策箇所を抽出
- 平成20年度～ ・計画の実施（調査の実施，具体的な対策検討，対策実施）
⇒PDCAサイクルの実践
・「（仮称）宇都宮市道路見える化計画推進懇談会」の設置
⇒課題や成果のデータ検証，対策の追加・見直しなどの継続的な取組み
に対し進捗管理や評価などを行う。